

日本内部監査協会「会長賞（内部監査優秀実践賞）」を受賞！

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 根岸 秋男）は、一般社団法人 日本内部監査協会（会長 伏屋 和彦）の「会長賞（内部監査優秀実践賞）」を受賞しました。

当社は、「確かな安心を、いつまでも」という経営理念のもと、引き続き内部監査態勢の強化、内部監査品質の維持・向上に取り組んでまいります。

1. 日本内部監査協会について

1957年10月設立。2018年8月末現在、法人会員約2,500社、個人会員約5,800人から構成され、内部監査の普及・発展を通じ、わが国産業・経済の健全な発展に資することを目的として活動をすすめている一般社団法人です。

2. 「会長賞（内部監査優秀実践賞）」について

「内部監査が制度的に充実し、かつ長期にわたり内部監査活動が継続して積極的に行なわれ、成果をあげ、内部監査の普及・発展に貢献している企業・経営組織体」を表彰する制度です。1987年に創設され、今回で32回目を迎えます。

3. 当社の受賞理由

「多くの会社が一般に監査上困難と指摘している課題に積極的に挑戦している」「内部監査について地道な改善の努力を払われ、そして創造性と積極性が顕著である」「今後においてもなお内部監査部門の先進的な運営が期待される」との評価をいただき、同賞の受賞に至りました。

4. 当社の「内部監査態勢の強化」「内部監査品質の維持・向上」の取組みについて

◆内部監査態勢の強化

効果的・効率的な内部監査を実施するため、リスク関連情報を幅広く収集のうえ、将来的な視点も含めたリスクアセスメントに基づく内部監査計画を策定しています。

内部監査の結果やその後の改善状況は、適時・適切に経営会議、監査委員会、取締役会に報告するとともに、社内関連部に連携し業務改善に役立てています。また、国内外の関連会社の内部監査部門とも適宜連携して助言を行なうなど、グループとしての内部監査態勢の強化にも努めています。

◆内部監査品質の維持・向上

内部監査担当者向けの「教育プログラム」を定めて継続的に研修を行なうとともに、内部監査における国際的な団体である内部監査協会（IIA）が認定する「公認内部監査人（CIA）」資格の取得等による専門人財の育成に努めています。

また、「品質管理プログラム」を策定し、定期的に内部監査品質の評価を行なっています。さらに2018年度からは監査結果の品質を公平性、納得性、妥当性の観点から評価する専任の担当者を設置しています。